

財務基盤の強化等を通じて、
引き続き高い健全性を維持しています。



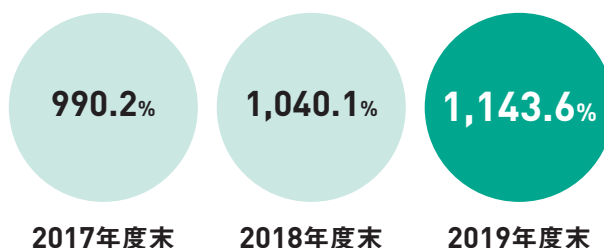
新型コロナウイルスによる感染症などの予測を超えたリスクにも
対応できる支払余力を確保しています

連結ソルベンシー・マージン比率

1,143.6%

新型コロナウイルスによる感染症など、通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標の一つです。この数値が200%を下回った場合は、監督当局による業務改善命令等の対象となります。連結ソルベンシー・マージン比率は1,143.6%となり、引き続き高い水準を維持しています。

■ 連結ソルベンシー・マージン比率の推移



健全な財務内容で、格付会社から高い評価を得ています (明治安田生命単体)

会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表わしたものです。引き続き、格付会社から高い評価を受けています。

(2020年5月1日現在)

格付投資情報センター (R&I)

保険金支払能力

AA-

日本格付研究所 (JCR)

保険金支払能力格付

AA-

ムーディーズ (Moody's)

保険財務格付

A1

S&P

保険財務力格付け

A+

*「保険金支払能力」「保険金支払能力格付」は、保険会社の保険債務が約定どおりに履行される確実性についての意見です。「保険財務格付」は、保険契約に基づく優先債務を遅滞なく履行する保険会社の能力に関する意見です。「保険財務力格付け」は、保険契約の諸条件に従って支払いを行なう能力に関して保険会社の財務内容を評価した意見です。*上記の格付は、当社が依頼して取得したものです。*記載の格付会社は、金融庁の登録を受けた信用格付業者です。*格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推奨するものではありません。*格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。